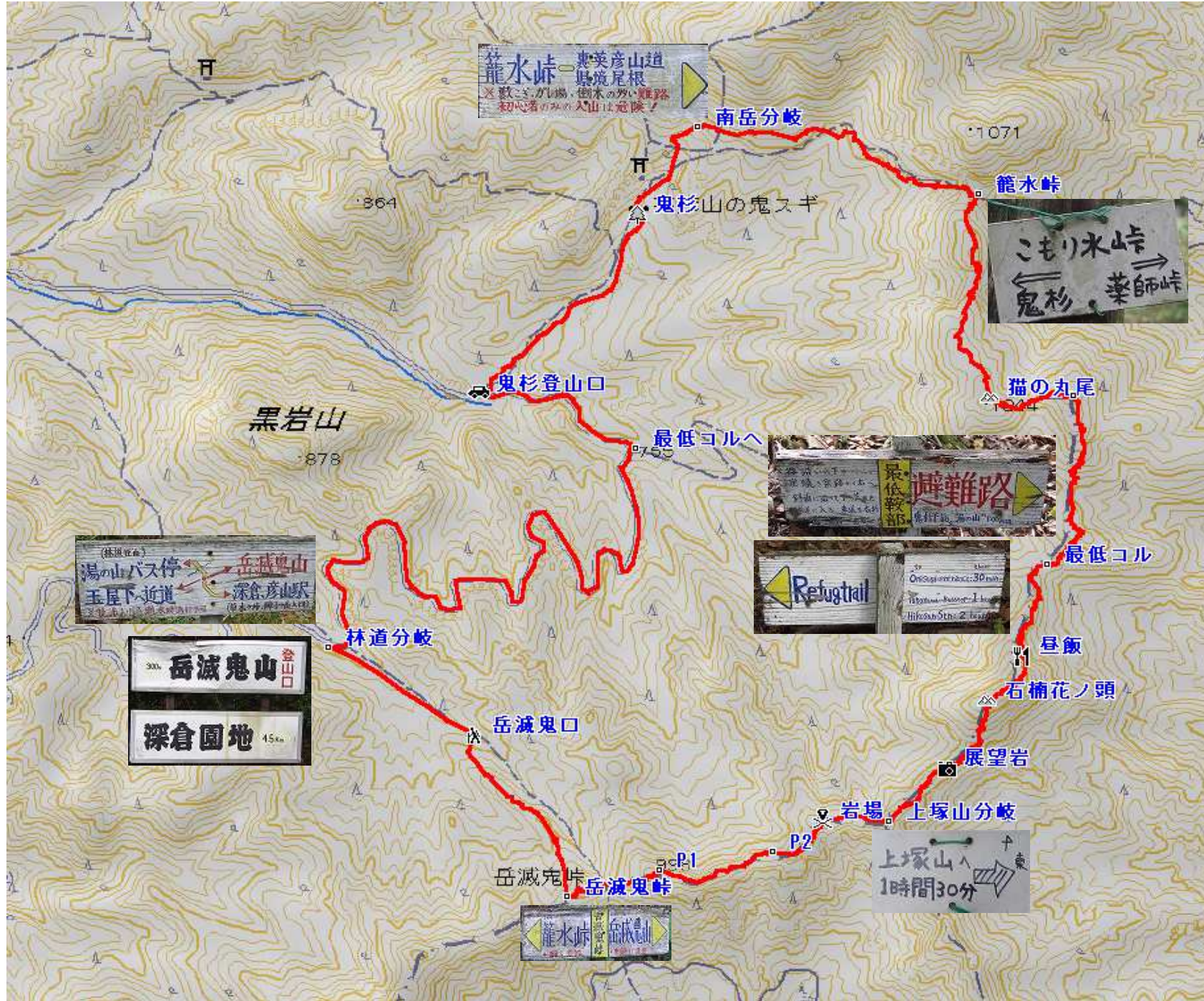


# 英彦山 / 岳滅鬼峠～籠水峠

2008年10月11日(土) 曇り

鬼杉登山口0:08 最低コルへ0:35 林道分岐0:10 岳滅鬼登山口0:20 岳滅鬼峠0:40 岩場0:10 上塚山分岐0:30 展望岩0:20 石楠花ノ頭(1020m)0:21  
 最低コル0:45 猫の丸尾(1044m)0:25 籠水峠0:35 南岳分岐0:15 鬼杉0:15 鬼杉登山口  
 歩行距離=8.3km 歩行時間=5時間19分



鬼杉登山口の先の空き地に駐車。9時に曇りの中を歩き始める。鬼杉橋を渡り、左に沢音を聞きながら10分ほど歩くと左手に空き地が広がる。

最低コルへのルートが通じている。ススキの先に赤テープがあった。林道は、この先にゲートがあり通行禁止となっている。林道沿いに歩くこと35分で岳滅鬼への分岐である。

岳滅鬼への林道はご覧の通り。両側からの枝により塞がれつつある。路面も沢になりつつある。岳滅鬼登山口から植林帯を抜け、尾根沿いに緩やかに登り、沢沿いに進むと20分ほどで岳滅鬼峠である。

峠の右には「従北豊前國小倉領」、左には「豊前國小倉領」の境界石が今も残っている。また、案内には籠水峠：難・荒路とある。



峠から尾根に入ると露に濡れたヤブこぎが始まった。ピークを越えアップダウンを繰り返し40分ほどで、最大の難所の5mの岩場である。右斜め上への登りである。突き出したコブを足場にする。

そのまま直登しても登れそうだ。やがて、上塚山への尾根が見え出す。石楠花ノ頭は展望が得られない。障子ヶ岳と黒岩山が望める所で、昼飯とした。

尾根筋では、所々で石楠花を見かけた。落ち葉の斜面を下ると「最低コル」であった。左へ鬼杉登山口へ通じるルートが沢沿いにある。

猫の丸尾の西斜面は伐採されている。ルートは、赤テープを頼りに小ササの中の登りとなる。アップダウンで展望の利く猫の丸尾である。



猫の丸尾からの石楠花ノ頭方面である。天気によければ南から西の展望が得られる。歩きやすい落ち葉の道をゆるゆると降り、最後のヤブこぎを終える頃には、眼前に大岸壁が迫る、

ひと下りで、籠水峠である。見上げれば大岸壁。全景がカメラに収まらない。薬師峠へは、5m先を右折れようだ。

ニシギギの紅葉が鮮やかである。暗い沢を下り、岸壁に沿ってガレ場をトラバース気味に下る。35分ほどで南岳へのルートと合流する。

鬼杉まで15分の沢沿いの下りである。さらにゆるゆると下り、沢を渡り鬼杉駐車場までは15分であった。